



図書館だより

中央図書館 川口 1-1-1	(227)7611	前川図書館 前川 1-3-18	(268)1616
新郷図書館 東本郷 1688	(283)1265	横首根図書館 仲町 10-16	(256)1005
戸塚図書館 戸塚東 3-7-1	(297)3098	芝北文庫 [芝北公民館内]	(227)7611

128号 2007.12

パソコン用ホームページ URL <http://www.kawaguchi-lib.jp/docshp/index.html>

携帯電話用ホームページ URL <http://www.kawaguchi-lib.jp/opw1/IMD/IMDMAIN.CSP>

携帯用 QR コード



新郷近郊の史跡と植物をたずねて

今年も、11月7日(水)歴史散歩講座を開講しました。毎年、『新郷近郊の史跡と植物をたずねて』と題して実施している人気の講座で、平成7年度から始まり、今年で13回目となります。

毎年受講している常連さん数名を含め21人の参加者と、歴史研究家の岩田先生・植物研究家の西川先生、お二人の講師とともに晩秋の安行路・赤山路を堪能してきました。

先週末の肌寒いぐずついた天気が嘘のように、参加者の普段からの行いが余程良かったとみえて、当日は汗ばむような晴天に恵まれ、安行東公民館(安スポ)を午後1時、予定どおり出発し興禅院へと向かいました。安行斜面林の「弁財天」「千手観音菩薩・十三沸(石仏)」等、「ふるさとの森」を散策、続いて「興禅院」「安行氷川神社」「猿貝貝塚」「俳句の寺・持宝院」そして「西福寺・百観音堂・三重塔」「赤山城址」「山王神社」とそれぞれ訪問、行く先々で岩田・西川先生お二人の講師の楽しい説明を聞きながら、当時の文化にタイムスリップし、半日ではありましたが遠い昔に思いをはせ、そして無事出発地の安行東公民館に予定どおり4時半帰着しました。

図書館では、こうした市の歴史・史跡、植物関係などの郷土の図書資料をいろいろ所蔵しておりますので、是非、今後の参考にご利用頂ければ幸に思っております。

新郷図書館長



弁財天



十三沸(石仏)



西福寺・三重塔



持宝院



赤山城址

ちよこつと7オトダラ7

参加者の感想(女性)

初めて、参加させていただきました。今まで知らなかった安行を知り、興味深い話も聞けて、楽しかったです。また、是非、参加してみたいです。

中央図書館「お父さんのための絵本講座」



10月28日(日)、中央図書館で「お父さんのための絵本講座」を開催しました。13人のお父さんの参加がありましたが、お子さんとご一緒に参加の方もいらっしゃり、講義に飽きたお子さんを何とかあやしな...という和やかな(?)雰囲気の中での講座となりました。「どんな絵本を選べばよいのか」というテーマに沿った講義の他に、読み聞かせやわらべうたの実演、おすすめの絵本の紹介などもしました。

講座終了後、早速こどもカウンターで絵本を借りて帰られたお父さんもいらっしゃいました。

ここで、講座の内容を簡単にご紹介します。

絵本の選び方(ポイントは3つ)

子どもの視点で(図書館にある絵本)

図書館では、出版されてから年月が経ち、版を重ねた絵本を主に所蔵しています。読み継がれている絵本は、絵・文ともに良質で、なおかつ子どもにも愛されている、と考えてよいでしょう。

- では『良質な絵本』とは? -

絵が“物語る”(絵について)

- ・可愛らしさや派手さではなく、本来の姿を正確に描いていて“子どもだまし”ではないもの。
- ・小さいお子さん向けでは、絵の輪郭がハッキリしたもの。
- ・文を読まなくても、絵だけで物語が読み取れるもの。

リズムとわかりやすさ(文について)

- ・簡素な語り口で、わかりやすく表現しているもの。
- ・小さいお子さん向けでは、同じ言葉の繰り返しなど、心地よいリズムがあるもの。



図書館で一度借りた本でも、お子さんが気に入っている絵本は、何度でも、繰り返し読んであげてください。



実践・絵本で子育て

8歳と5歳の子供を持つ、中央図書館の“お父さん職員”が、体験に基づき、絵本を取り入れた子育てや、子育て中の図書館の活用方法などの話をしました。

親子で楽しもう・わらべうた

昔から歌い継がれている“わらべうた”は、その独特な言葉の響きやリズムに心地よさを感じます。テレビやビデオなど、一方的に言葉・音が耳に流れ込んでくるのとは異なり、“わらべうた”は、お子さんの目を見て、語りかけ、反応を見ながら一緒に遊ぶものです。

絵本の読み聞かせにはまだ少し早い、小さいお子さんには「言葉の世界に親しむ第一歩」として、また、おはなしの内容がもう十分わかるお子さんには、親子のスキンシップをとるきっかけとして、“わらべうた”の心地よい言葉の響きとリズムを、ゆったりと楽しんでください。



絵本やわらべうた、そして図書館を“上手に”子育てに取り入れて、親子で一緒にいる時間をよりいっそう楽しいものにしてください！

講座では、以下の絵本を取り上げました。

- 「くだもの」平山和子 / さく 福音館書店
- 「がたんごとんがたんごとん」安西水丸 / さく 福音館書店
- 「もうおきるかな？」まつのみさこ / ぶん
やぶうちまさゆき / え 福音館書店
- 「ちいさなうさこちゃん」ディック・ブルナ / ぶん・え 福音館書店
- 「もこもこもこ」谷川俊太郎 / 作 元永定正 / 絵 文研出版
- 「三びきのやぎのがらがらどん」マッシュ・ブラウン / え
せたていじ / やく 福音館書店
- 「おおきなかぶ」内田莉沙子 / 再話 佐藤忠良 / 絵 福音館書店



川口市内の各図書館には、小さい子向けの「絵本リスト」がありますので、そちらも参考になさってください。

わらべうたの本

- 「あかちゃんのごきげんがよくなる12のわらべうたえほん」
小林衛己子 / 編 ハッピーオウル社
- 「みんなであそぶわらべうた」
近藤信子 / 編・遊び方指導 福音館書店
- 「あがりめさがりめ」ましませつこ / 絵 こぐま社

読み聞かせにはどんな絵本がいいのか

迷ったら...こんな本もあります。

「私たちの選んだ子どもの本」東京子ども図書館 / 編 東京子ども図書館

- 「赤ちゃんに贈る絵本ガイドブック」田中裕子 / 著 グランママ社
- 「わが子をひざにパパが読む絵本50選」桑原聡 / 著 産経新聞ニュースサービス
- 「本をとおして子どもとつきあう 日ようびのおとうさんへ」宮川健郎 / 著 日本標準

